

記載例
(退職・一括徴収しない場合)

関係する給与所得者異動届出書		年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度														
長岡京 市町村長殿 令和3年12月20日提出	特別徴収者 給与支払者	所在地	〒〇〇〇-XXXX 長岡京市開田〇丁目〇番〇号			特別徴収義務者 指定番号	1234567										
		フリガナ	〇〇ショウジ			宛名番号	7654321										
		氏名又は名称	〇〇商事 株式会社			所属	給与係										
		個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	一人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	担連 当絡 者先
																電話	XXX-XXX-XXXX 内線 (XXX)

給与所得者	フリガナ	ナガオカ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法										
	氏名	長岡 太郎																	
	生年月日	年 月 日																	
	個人番号	9	8							7	6	5	4	3	2	1	0	9	8
	受給者番号	12345																	
	1月1日現在の住所	長岡京市天神〇丁目〇番〇号																	
異動後の住所																			
		120.000 円	70.000 円	50.000 円	3 年 12 月 20 日	1. 退職 2. 転勤 3. 退職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)												

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規 法人番号											新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		
	所在地	〒											受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	□ 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要
	フリガナ														
	氏名又は名称														
		担当者連絡先	所属	氏名	電話	内線 ()									

2. 一括徴収の場合

理由	□ 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	□ 右から 番号を 記入	1. 異動が令和 3年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市町村記入欄
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため	
		3. 死亡による退職であるため	